



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 日本ピストンリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6461 URL <https://www.npr.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 輝夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 津原 直浩 (TEL) 048-856-5011
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,629	△28.0	△1,487	—	△1,249	—	△1,944	—
2020年3月期第2四半期	27,264	△4.5	352	△83.0	339	△83.7	41	△96.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △2,516百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △389百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△241.11	—
2020年3月期第2四半期	5.04	5.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	61,251	28,172	43.7	3,352.50
2020年3月期	63,608	31,289	46.9	3,686.97

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 26,766百万円 2020年3月期 29,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	55.00	75.00
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	—	—

(注) 2021年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	△20.7	△1,400	—	△1,000	—	△2,000	—	△248.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	8,374,157株	2020年3月期	8,374,157株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	390,030株	2020年3月期	284,205株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	8,064,187株	2020年3月期2Q	8,224,223株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、減速を余儀なくされました。我が国におきましては、緊急事態宣言が解除され、経済活動の回復に向けて動き始めましたが、感染の再拡大により、不安定な経済情勢となりました。また、海外におきましては、経済活動の再開が段階的に進められましたが、感染拡大が続き、景気は引き続き厳しい状況となりました。

当グループが関連する自動車業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による需要減少の影響等により、世界の自動車生産台数は大幅に減少しました。

このような状況の中、当グループは自動車メーカーの各国での操業停止や減産等により、売上高は196億29百万円（前年同四半期比28.0%減）となりました。

損益面におきましては、原価低減を引き続き推し進めるとともに、稼働調整や固定費削減等の対応を行ってまいりましたが、減産の影響は大きく、営業損失は14億87百万円（前年同四半期は営業利益3億52百万円）、経常損失は12億49百万円（前年同四半期は経常利益3億39百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は19億44百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益41百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと次の通りであります。

① 自動車関連製品事業

自動車関連製品事業は、新型コロナウイルスの感染が拡がりを見せ、世界中の自動車メーカーに減産の影響を与えたことから、売上高は166億65百万円（前年同四半期比28.8%減）となり、セグメント損失は12億69百万円（前年同四半期はセグメント利益7億97百万円）となりました。

② 船用・その他の製品事業

船用・その他の製品事業は、産業機械向け製品等の需要減少により、売上高は10億13百万円（前年同四半期比7.3%減）となり、セグメント損失は14百万円（前年同四半期はセグメント損失1億66百万円）となりました。

③ その他

商品等の販売事業を含むその他における売上高は、19億51百万円（前年同四半期比29.1%減）となり、セグメント利益は10百万円（前年同四半期比71.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、23億57百万円減少し、612億51百万円となりました。これは主に、「受取手形及び売掛金」の減少23億8百万円、「有形固定資産」の減少6億36百万円、流動資産「その他」の減少4億41百万円に対し、「たな卸資産」の増加6億22百万円、「投資有価証券」の増加1億99百万円、「現金及び預金」の増加1億63百万円があったこと等によるものであります。

(負債)

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ、7億59百万円増加し、330億78百万円となりました。これは主に、「有利子負債」の増加39億4百万円、「繰延税金負債」の増加9億27百万円に対し、「支払手形及び買掛金」の減少20億47百万円、「電子記録債務」の減少12億92百万円、「営業外電子記録債務」の減少3億70百万円、流動負債「その他」の減少1億49百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

純資産におきましては、前連結会計年度末に比べ、31億16百万円減少し、281億72百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」の減少24億5百万円、「為替換算調整勘定」の減少4億2百万円、「退職給付に係る調整累計額」の減少3億15百万円に対し、「その他有価証券評価差額金」の増加1億39百万円があったこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて1億63百万円増加し、36億78百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは8億70百万円の支出（前年同四半期は22億60百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失が12億49百万円となり、仕入債務の減少32億45百万円、たな卸資産の増加7億47百万円に対し、売上債権の減少21億63百万円、減価償却費が19億81百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは21億94百万円の支出（前年同四半期は21億65百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出20億68百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは33億16百万円の収入（前年同四半期は7億48百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金を56億円借入し、19億97百万円返済したこと、また配当金を4億44百万円支払ったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年8月7日に公表いたしました予想値から、売上高435億円、営業損失14億円、経常損失10億円、親会社株主に帰属する当期純損失20億円に修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表しました「2021年3月期第2四半期連結累計期間業績の前年同期実績との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,514	3,678
受取手形及び売掛金	11,342	9,033
たな卸資産	10,940	11,563
その他	1,841	1,400
貸倒引当金	△15	△20
流動資産合計	27,623	25,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,242	8,023
機械装置及び運搬具（純額）	14,076	13,733
土地	5,166	5,150
建設仮勘定	1,183	1,164
その他（純額）	968	929
有形固定資産合計	29,638	29,001
無形固定資産		
	867	915
投資その他の資産		
投資有価証券	4,186	4,385
退職給付に係る資産	454	481
繰延税金資産	525	505
その他	344	336
貸倒引当金	△33	△30
投資その他の資産合計	5,479	5,679
固定資産合計	35,985	35,596
資産合計	63,608	61,251

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,479	1,431
電子記録債務	4,002	2,710
短期借入金	4,643	4,978
1年内返済予定の長期借入金	3,805	4,528
リース債務	79	50
未払法人税等	318	241
設備関係支払手形	171	90
営業外電子記録債務	1,744	1,374
その他	3,805	3,655
流動負債合計	22,050	19,060
固定負債		
長期借入金	6,714	9,587
リース債務	260	263
繰延税金負債	11	938
退職給付に係る負債	3,163	3,126
その他	120	102
固定負債合計	10,269	14,018
負債合計	32,319	33,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	6,080	6,080
利益剰余金	14,554	12,148
自己株式	△524	△599
株主資本合計	29,950	27,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,936	2,075
為替換算調整勘定	△269	△672
退職給付に係る調整累計額	△1,790	△2,105
その他の包括利益累計額合計	△123	△702
新株予約権	116	67
非支配株主持分	1,345	1,338
純資産合計	31,289	28,172
負債純資産合計	63,608	61,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	27,264	19,629
売上原価	21,938	16,903
売上総利益	5,325	2,725
販売費及び一般管理費	4,973	4,213
営業利益又は営業損失(△)	352	△1,487
営業外収益		
受取利息	21	4
受取配当金	95	67
助成金収入	21	308
スクラップ売却益	28	27
その他	88	57
営業外収益合計	254	466
営業外費用		
支払利息	101	75
為替差損	79	83
その他	85	70
営業外費用合計	267	229
経常利益又は経常損失(△)	339	△1,249
特別利益		
投資有価証券売却益	137	—
特別利益合計	137	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	476	△1,249
法人税、住民税及び事業税	329	181
法人税等調整額	71	478
法人税等合計	401	659
四半期純利益又は四半期純損失(△)	75	△1,909
非支配株主に帰属する四半期純利益	34	34
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	41	△1,944

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	75	△1,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	139
為替換算調整勘定	△466	△430
退職給付に係る調整額	74	△315
その他の包括利益合計	△465	△606
四半期包括利益	△389	△2,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△384	△2,523
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	476	△1,249
減価償却費	2,001	1,981
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	109	△221
受取利息及び受取配当金	△116	△72
支払利息	101	75
為替差損益(△は益)	79	83
助成金収入	△21	△308
投資有価証券売却損益(△は益)	△137	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,394	2,163
たな卸資産の増減額(△は増加)	△777	△747
仕入債務の増減額(△は減少)	△325	△3,245
その他	△64	531
小計	2,718	△1,008
利息及び配当金の受取額	116	72
利息の支払額	△88	△87
助成金の受取額	21	308
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△508	△155
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,260	△870
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,043	△2,068
無形固定資産の取得による支出	△131	△127
その他	10	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,165	△2,194
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,300	371
長期借入れによる収入	100	5,600
長期借入金の返済による支出	△1,724	△1,997
自己株式の取得による支出	△0	△157
配当金の支払額	△370	△444
非支配株主への配当金の支払額	—	△10
その他	△53	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△748	3,316
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60	△88
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△714	163
現金及び現金同等物の期首残高	4,386	3,514
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,671	3,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	自動車関連製 品事業	舶用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,418	1,092	24,511	2,753	27,264	—	27,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,418	1,092	24,511	2,753	27,264	—	27,264
セグメント利益又は 損失(△)	797	△166	631	37	668	△316	352

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△316百万円は、各報告セグメントに配賦していない研究開発費等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	自動車関連製 品事業	船用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,665	1,013	17,678	1,951	19,629	—	19,629
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	16,665	1,013	17,678	1,951	19,629	—	19,629
セグメント利益又は 損失(△)	△1,269	△14	△1,283	10	△1,273	△213	△1,487

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△213百万円は、各報告セグメントに配賦していない研究開発費等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。